

10年、20年先のビジネス社会で必要とされる人材像を踏まえた経営系専門職大学院の在り方及び海外の主要な認証評価機関に関する調査研究

中間報告会

平成28年12月19日

国立大学法人一橋大学国際企業戦略研究科



The Global Knowledge Hub in Tokyo

調査研究の内容

海外の有力ビジネススクールや世界的な認証評価機関(AACSBとEFMD)がビジネス社会のありようや発展可能性のある産業分野等について、どのような将来展望を有しているか

【調査の視点】

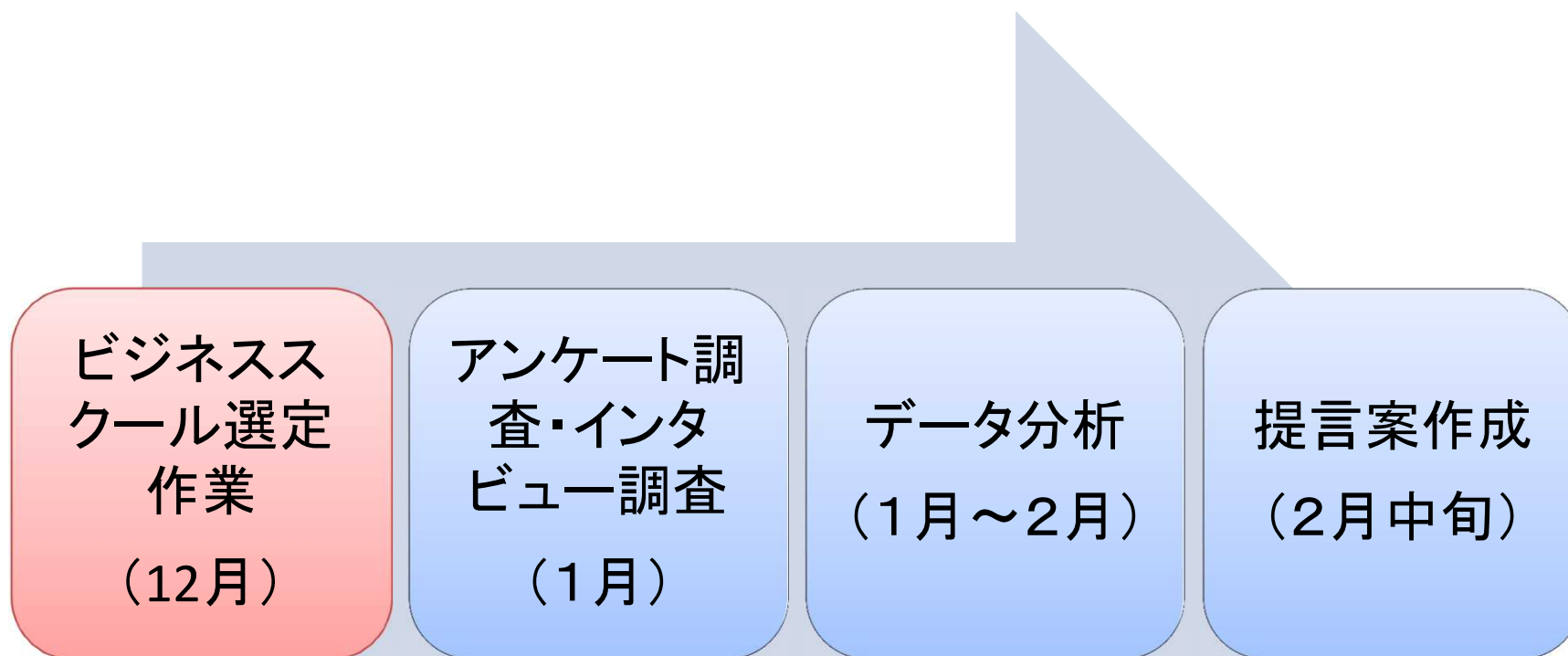
- ・将来のビジネス社会のありようや発展可能性のある産業分野等について、どのような将来展望を有しているのか
- ・教育面における課題である教育のデジタル化に関して、海外における経営系専門職大学院は、どのような取り組みを行っているのか

海外の有力ビジネススクールがどのような先導的取り組みを行っているのか

【調査の視点】

- ・デジタル化、グローバル化という動向に注目し、例えばAIの活用等、今後、発展の可能性のある産業として、我が国の国際競争力にとって将来性が期待できる先導的な教育プログラム、デジタルテクノロジーの有効活用等による先導的教育手法に関する実例の調査
- ・ビジネススクールと産業界等との特色のある連携 等

海外ビジネススクールに対する調査



双方向的な調査実施

調査研究の実施状況 ②

【海外ビジネススクール調査】

インタビュー調査予定国			
アジア ・中国、韓国、シンガポール、トルコ、イスラエル	アメリカ ・カナダ、アメリカ、メキシコ	ヨーロッパ ・ドイツ、フランス、イギリス、スイス	アフリカ ナイジェリア、ガーナ

各国を代表するビジネススクールのDeanと日程等調整中

【アンケート調査】

テーマ	項目案
プロフィール	所在地、定員、在学者数、学生の属性、入学者選抜の状況、志望動機
ビジョン・目指すキャリアパス	ビジョン、目指している具体的人物像等
プログラム	教育課程、独自の取組(他校との差別化)
体制・環境	教員組織、独自の取組(他校との差別化)、教育環境(ICT利用状況等)、企業等との連携状況、ファカルティ・ディベロップメントの実施状況、教員評価 等
連携状況	他の経営系大学院との連携、他機関との連携 等

調査票送付先選定中(地域に偏りがないよう留意)

世界的な認証評価機関の評価手法に関する調査研究

【調査対象機関】

AACSB EFMD

【調査方法】

現地ヒアリング調査(1月)

【目的】

- 世界的な認証評価機関の評価基準・評価手法を明らかにする
- トップビジネススクールの先駆的な取り組みがどのように評価されているか明らかにする
- 世界的な認証評価機関と、我が国の認証評価機関(ABEST21、大学基準協会)の評価基準・評価手法との比較分析

調査研究の成果

ビジネス分野で必要とされる
人材

提 言

10・20年先のビジネス社会に
必要とされる人材

変化に対応できる人材

経営陣が求める人材